



フリージア・マクロスがラピーヌ<8143>株式の大量保有報告書を提出



東証2部のラピーヌ<8143>について、フリージア・マクロスが2月20日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「純投資及び政策投資として保有しております。」によるもの。

報告書によると、フリージア・マクロスのラピーヌ株式保有比率は、21.48%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2020年2月13日。